

学校だより



川崎市立 浅田小
学校だより地域版

4月号

2024.4.8



<https://kawasaki-edu.jp/2/712asada>

Tel. 333-5966

FAX. 344-3793

本紙の写真はHP同意書を基にして掲載しています。

新しいスタートに向けて

校長 野澤 聡

令和6年3月19日、46名の卒業生がそれぞれの未来への第一歩をしっかりと踏みしめながら、笑顔で小学校を巣立っていきました。その時はまだ蕾だった校庭の桜もやっと咲き始めた4月5日、浅田小学校の新年度がスタートしました。生命の息吹を感じる春、冬の間、暖かな日が来るのをじっと待っていた植物たちのように、新2年生から6年生までがとびっきりの笑顔で登校してきました。



始業式前に新しい自分のクラスの発表がありました。これから1年間、共に学び協力していく友達との初顔合わせ、学年毎に子どもたちの表情は違っていました。どの子どもたちの表情からも新たな出会いへの期待を感じました。午前8時30分より、令和6年度浅田小学校着任式と始業式を行いました。新しく着任した職員の紹介をし、続けて新しい担任の発表をしました。生憎の空模様で、教室での発表となったのですが、子どもたちの期待感と緊張感がドア越しに、ヒシヒシと伝わってくるようでした。今年も子どもたちには1年間を通し、「明るく、優しい心で、相手の気持ちが考えられる人になってください。」「早寝、早起き、朝ごはん。健康な体づくりを意識してください。」「新鮮な感動に対していつもアンテナを張り巡らせてください。」という三つのお願いをしました。具体的なアドバイスは様々な場面で担任共々支援していきたいと思えます。

その後、入学式が近づくにつれ、新しく大きなランドセルを背中に、ピカピカの1年生が期待と不安の入り混じった表情で、次々に登校してきました。正門の前で写真を撮っている様子を見ると本当に微笑ましく、思わず笑顔になってしまいます。入学式が始まり、1年生が入場して来ると、一瞬にして体育館が桜花爛漫の雰囲気となり、木々の若芽が一斉に芽吹いた感じでした。新1年生には「自分でできることは自分でしてみましょう。」「交通事故には十分に注意をしてください。」「そして「大きな声であいさつをしましょう。」というお話をさせてもらいました。式の間、きちんとした姿勢で話を聞くことができ、はっきりと返事もできる素晴らしい令和6年度51名の素敵な新1年生、これからのがとても楽しみです。

最後になりましたが、職員一同、子どもたち一人一人の可能性を最大限引き出していけるように、その思いに寄り添った教育活動を1年間続けていきたいと考えます。



1年間、よろしくお願ひします！

☆着任された職員☆

- *高野須美子 教頭 (下河原小) *斎藤くるみ 教諭 (藤崎小)
- *尾田 晃英 教諭 (戸手小) *佐々木俊介 教諭 (小田小)
- *藤井 和子 教諭 (東大島小)
- *遊佐 良太 教諭 (初任) *中元 優萌 教諭 (初任)

お世話になりました！

◇離任された職員◇

- *泉村 美雪 教頭 (東小倉小)
- *八海 裕輔 教諭 (末長小) *増田 仁香 教諭 (東住吉小)
- *石丸 敬子 教諭 (大田区小学校) *岸 みどり 教諭